

東京農工大学農学部1年生の見学が開催されました

研究推進部 研究推進室 後藤眞宏

9月28日、東京農工大学農学部1年生19名が、「地域生態システム学実習」の一環として当部門を見学しました。引率教員として、加藤先生、齋藤先生、島本先生が参加されました。

到着後、まず第一会議室にて、農研機構と農工研の概要、さらに研究職への道筋について説明がありました。

続いて、水利工学研究領域流域管理グループの相原星哉研究員より「流域治水に関する研究—農業施設の活用で洪水を軽減—」について、研究推進部より「農村におけるエネルギーの創出・利用研究について」の説明がありました。

試験圃場に移動して、農地基盤情報研究領域農地整備グループの鈴木翔主任研究員から「水田水管理遠隔制御装置」について、実際に装置を動かしながら説明がありました。

再び会議室に戻り、施設工学研究領域施設保全グループの渡部恵司上級研究員より「農業水利施設における生物多様性の保全」の説明がありました。

学生からは、各研究者に対して多くの質問が投げかけられ、1年生にとって研究所、研究者などに触れる貴重な機会になったと思っています。



説明をする相原研究員



装置の説明をする鈴木主任研究員



道具の説明をする渡部上級研究員